

「神戸スポーツ産業懇話会」のご紹介

神戸商工会議所

当商工会議所では、ゴールデン・スポーツイヤーズを見据えて今後拡大が見込まれるスポーツ産業に着目し、スポーツ産業振興を通じた神戸経済活性化に向けた事業の検討を進めてきた。9月28日には、昨年度のシンポジウムで提言のあったスポーツ産業関係者と地元大学との産学連携組織として、「神戸スポーツ産業懇話会」を設立した。

今後、神戸経済活性化に向けたスポーツ産業振興事業を検討・実施するとともに、行政等への要望・提言を行うことを予定している。

【事業目的】

スポーツ産業振興を通じて「神戸経済の活性化」と「都市ブランド力の向上」を図る。

<キーワード>

神戸らしさ、国際性、近代スポーツ発祥の地、海と山（六甲山の活用） など

【事業目標】

「神戸におけるスポーツ産業規模の拡大」 「スポーツシティとしての知名度向上」

<2020年（3年後）の成果指標>

- ・具体的なビジネス案件（製品開発、企業連携など）の創出
- ・スポーツ産業分野への新規参入の促進
- ・市内会員企業従業員の週1回以上のスポーツ実施率の向上

1. 懇話会設立の目的

神戸のスポーツ産業関係者（企業・有識者等）がスポーツ競技の枠を超えて、事業の検討・実施、提言・要望活動の他、メンバー相互に意見交換・交流・懇談ができる産学交流、連携の場とする。

2. 構成メンバー

会長 : 尾山 基 神戸商工会議所副会頭（㈱アシックス代表取締役会長兼社長 CEO）

代表世話人 : 山口泰雄 教授（神戸大学大学院）…事業統括

世話人 : <有識者>

高見 彰 教授（大阪国際大学）…スポーツ社会学、レジャー

伊藤克広 准教授（兵庫県立大学）…スポーツ文化論

坂元美子 准教授（神戸女子大学）…スポーツ栄養学

林 直也 准教授（関西学院大学）…スポーツ経営学

山口志郎 准教授（流通科学大学）…スポーツマネジメント

<企業関係>

メーカー アシックス・アシックスジャパン、ダンロップスポーツ

メディア 神戸新聞社

施設運営 小泉製麻・グラウンド六甲

ツーリズム JTB 西日本神戸支店

参画企業 : あいおいニッセイ同和損害保険、朝日ゴルフ用品、淡路屋、エム・シーシー食品、
(50音順) 大阪ガス、関西電力神戸支社、グリップインターナショナル、Global Agenda、ケインクス、神戸新聞社、神戸製鋼所、神戸ベイシェラトン ホテル&タワーズ、神戸YMCA、コーベヤ、山陽電気鉄道、夙川学院、神栄、電通西日本、

東京海上日動火災保険神戸支店、内外ゴム、ナックルフォア、ニチイ学館、
日本電気神戸支社、日本コンベンションサービス、バンドー化学、
東町法律事務所、広瀬化学薬品、finetrack、フジヤ関西支社神戸営業所、
プリティ、マイナビ、マニックス、丸文ウエスト、三井住友銀行、
三津田開発 東広野ゴルフ倶楽部、三菱東京 UFJ 銀行神戸支社、
メリケンヘッドクォーターズ、ヤノ運動用品、ヤング商事、
ユーハイム体育・スポーツ振興会、ユニバル、楽天ヴィッセル神戸、リーフラス、
ロック・フィールド、六甲山観光
計 45 社・団体（平成 29 年 11 月 20 日現在）

事務局 : 神戸商工会議所産業部

3. 今後の活動内容

①「する」「みる」「ささえる」分野での活動

(例)「する」 : スポーツイベントの実施など

「みる」 : プロスポーツ視察、スポーツ施設視察、先進事例視察など

「ささえる」: セミナーの開催、マッチング機会の提供など

②懇話会定例会の開催

開催頻度: 毎月実施 (8 月、1 月は除く) 2~3 時間程度

参加対象: 懇話会参画メンバー限定

内 容: 「する」「みる」「ささえる」各分野で決めた事業を担当月を決めて開催。

③オープンイベントの開催

開催頻度: 年 2~3 回程度

参加対象: 神戸を中心とするスポーツ産業に関心の高い企業

内 容: 懇話会メンバー募集のためのオープンセミナーや小規模スポーツイベント

※具体的な活動内容は、代表世話人、世話人を中心に、参画企業のご意見もいただきながら調整していく予定です。

以 上